

東京都熱傷救急連絡協議会 2007 年度第 4 四半期 総括表(平成 20 年 1 月 1 日~3 月 31 日)

(杏林大病院分を除く)

1. 性別 : 男性 57 例 女性 48 例 合計 105 例 (前期 74 例)

2. [年齢] : 平均±SD: 55.0±23.5 歳(1~92 歳) (前期 53.6 歳) ()内は死亡数

年代	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80=<	不明	合計
症例	5(2)	2	10	10(1)	8	19(3)	17(2)	18(5)	16(4)	0	105(17)

3. 熱傷面積% : 平均±SD: 13.8±21.5 (前期 10.3%) ()内は死亡数

%BSA	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	65(3)	19(3)	8(1)	1	0	6(5)	2(1)	0	0	4(4)	105(17)

(不明 0)

4. Burn Index : 平均±SD: 11.0±19.55 (前期 7.1) ()内は死亡数

BI	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	78(5)	10(1)	6(1)	0	1(1)	5(5)	2(1)	1(1)	0	2(2)	105(17)

(不明 0)

5. 原因 (自損・故意・加害は 7 例[そのうち死亡例:3]) ()内は死亡数

原因	火炎	高温液体	爆発	化学物質	高温固体	電撃	気道損傷のみ	その他
症例数	61(12)	24(2)	2	0	3	0	12(3)	1

(不明 0)

6. 経過・転帰

経過	軽快					死亡	入院中	不明	合計
	同一科一般病棟	同一病院他科	他の医療機関	その他	不明				
症例数	34	8	10	14	8	17	14	0	105
	74								

7. 気道損(熱)傷 ()内は死亡数

気道損傷	なし	あり	
		合併	単独
症例	57(6)	36(8)	12(3)
		48(11)	

記載なし 0 例

8. スキンバンク

利用	3		
転帰	軽快	入院中	死亡
		0	0

9. 搬送

搬送手段	救急車 都内	救急車 他県	病院車	自力	他
症例数	92	3	0	8	2(へり 0)
	95				

10. 死亡原因(CPA は 8 例)

死亡原因	敗血症	臓器不全	ショック	気道熱傷	その他	不明
症例数	両方:4		2	3	4	1
	0	3				